

補助金調書

補助金名	事業系古紙地域回収支援モデル事業補助金			担当課 (連絡先)	環境局循環型社会推進部 資源循環推進課 (TEL:092-711-4039)
交付先	団体	市内の3以上の事業者で構成された団体(任意団体でも可)		区分	その他の補助金
交付先決定方法	公募	(公募の場合) 公募時期	新規募集は平成24年度までで終了		
(公募の場合) 応募要件	市内の3以上の事業者で構成され、共同で古紙回収を実施する団体(任意団体でも可)				
(非公募の場合) 非公募の理由					
補助開始年度	平成23	年度	経過年数	4	年度
補助金の目的 及び 補助対象事業	【目的】 古紙の少量排出事業者等における古紙回収の促進を図る。 【補助対象事業】 補助対象事業 次のどちらかの方法により、古紙を共同で回収し、古紙回収業者等に引き渡す事業 ア 新規に設置又はレンタルした保管庫に古紙を持ち寄る(「保管庫回収」) イ 保管庫を設置せずに、決められた日時及び場所に古紙を持ち寄る(「待機回収」)				
補助金の終期	平成26	年度	延長回数	0	回
終期を延長する理由					
交付対象経費及び 補助金の算定方法等	定率	【補助対象経費、補助金額の算定方法・考え方】 ・補助率; 補助対象経費の3分の1以下 ・補助対象経費; ①設備導入費用 ②管理運営費用 ・補助限度額; ア 保管庫回収の場合 ①設備導入費用…311千円(初年度のみ) ②管理運営費用…129千円(1年度あたり) イ 待機回収の場合 ②管理運営費用…20千円(1年度あたり) ・補助期間; 最長3年度			
(間接補助の場合) 間接補助とする理由 及び再交付先への配 分基準、審査基準	【間接補助の理由、再交付の配分基準・審査基準】				
交付状況等 【上段: 交付件数】 【下段: 決算】 (※1)	当該年度	前年度	前々年度	前々々年度	
	件	(3) 件	3 件	2 件	
	20 千円	(46) 千円	43 千円	4 千円	
前年度補助事業 の主な実施概要	待機回収により、共同古紙回収が3件行われた。				
補助金交付 による効果	ごみとして排出されていたリサイクル可能な古紙が資源物として循環利用され、事業系ごみ処理量が減る。				

※1: 金額総額であり、複数の団体等に交付している場合、個々の団体等への交付額等を示すものではありません。なお、当該年度は当初予算額を記載しております。また、前年度決算額について、補助額の確定が未了のものは、交付件数および交付決定額を外数として()書きで記載しております。